

会 議 記 録			
会議の名称	全員協議会	場 所	全員協議会室
		担当書記	野澤 孝子
日 時	令和5年11月20日(月曜日)	開議 11時05分	閉議 11時34分
出席議員	議員24名		
執行機関出席者	(政策企画部) 田中部長 (財政課) 木村課長、西川係長、小森係長		
事務局出席者	井上事務局長、数井次長、野澤副課長兼総務係長事務取扱、小野主任 駒田主査		
傍 聴	<input checked="" type="checkbox"/> 可・否	市民1名	

会 議 の 概 要

開議 11:05

1 開議

[菱田議長 開議]

<事務局長>

[事務局長 日程説明]

2 行政報告

○亀岡市の財政状況及び今後の見通しについて

[(政策企画部)田中部長、(財政課)木村課長 説明]

[質疑]

<福井議員>

ここ数年、臨時財政対策債が減少しているのは、交付金で対応できているということか。

<財政課長>

そのとおりである。

<松山議員>

今後、財政調整基金年度末残高が年々減少していく見通しであるが、その主な要因は。

<財政課長>

基金については、一般財源の不足分を取り崩すこととしており、今後の新火葬場整備に係る一般財源不足が続く見込みであることが主な要因である。

<片山議員>

市債の発行額について、令和10年度見込みが、それまでの推移額から半減する要因は。

<財政課長>

主な要因としては、令和7年、8年、9年の新火葬場整備の事業費や、令和6年、7年の育親学園の新校舎整備や小・中学校校舎長寿命化の事業費が、令和10年には減少する見込みとなっていることである。

<福井議員>

亀岡市の基金残高は。

<財政課長>

令和5年度見込みでは、財政調整基金が約32億円、京都・亀岡ふるさと力向上基金が約15億円、その他基金が約8億円の残高である。

<菱田議長>

以上で質疑を終わる。

[政策企画部財政課 退室]

3 その他

<菱田議長>

事務局から連絡事項はあるか。

<事務局長>

この後、広報部会、広聴部会、広報広聴会議、会派会議と順次会議が開催されるので、所属議員は出席願う。

<菱田議長>

それでは、閉議する。

閉議 11:34